

■ 金属パーツ 素材について「真鍮」

真鍮は、耐腐食性が強く加工が比較的容易で、また柔らかい独特の風合いが魅力です。そのため、ジュエリーや美術工芸品、建築金物、家具金物など、幅広い分野で使用されてきました。ご使用するにつれ、独特の味わいが出てくる素材です。

■ 真鍮のお手入れ方法

本製品の真鍮部分は、表面にメッキや塗装などをしない「素地のまま」仕上げられています。使い込んで行くうちに、表面が酸化して徐々に色合いが濃くなり、酸化銅という皮膜に覆われ、素材の持つ独特の黒ずんだ表情が増してきます。「黒ずみ」は、肌に付着しても身体に害はありませんが、気になる場合は石鹸などで落として下さい。

真鍮表面が酸化してしまった場合は、市販の金属研磨剤や、磨き布（ポリッシュクロス）などで磨けば、また元に戻ります。クレンザーやナイロン製のたわし、目の粗い研磨剤を使用すると、傷がついてしまう恐れがあるのでご注意ください。

使用していくにつれ、まれに緑青（緑色の錆）が発生する場合があります。緑青は金属を腐食させるものではなく、金属の酸化を防止する保護膜の役割として発生するもので、無害・無毒ですが、気になる場合は取り除いてください。緑青を取るには、酢（家庭用）に、同量の塩を混ぜた液を布につけて、緑青が発生している部分に直接こすりつけて磨き落とします。その後は、ぬれた布で酢と塩を拭き取り、最後に水気もきれいに拭き取って下さい。

■ 木部 素材について「クルミ材」

クルミ材は、少し赤みがかった茶褐色をした、温かみのある落ち着いた表情の木材です。本製品では、国産のものを使用し、表面にウレタンクリア仕上げをしています。天然木のため、使用する箇所によって、木目や色や個体差があります。クルミ材の木肌は、全体の茶褐色の中にも、少し黒くなっている箇所や、白く色が抜けている箇所などが混ざり、表情が幅広く一様ではないのが特徴です。どうぞご理解ご了承ください。

■ 木部のお手入れ方法

本製品の木部は、表面にウレタンクリア仕上げをしています。普段のお手入れは、柔らかい布でから拭きをする程度で問題ありません。汚れが気になる場合は、堅くしぼった柔らかい布で汚れを拭き取ってください。そのあと、水分はきちんと拭き取ってください。また、目の粗いブラシやヤスリを使用すると、傷がついてしまう恐れがあるので、ご注意ください。

■ 角度の調整について

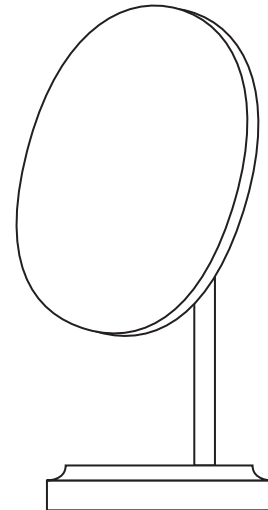
ミラー背面にあるネジで、ミラーの角度を固定しています。ネジが緩んでくる場合がございます。蝶ネジを手で締めて固定してご使用ください。

また、角度調整などの際にミラー背面の真鍮部分を素手で触ると、皮膚の油分などが原因で、経年変化をとめないながら、黒ずんだり変色していきます。これもまた真鍮独特の素材の表情になりますので、ご理解ご了承ください。もし気になる場合は、上記のお手入れ方法によって、磨いたり汚れを落として、ご使用ください。

■ ミラーについて 取扱上の注意

ガラス鏡は、落としたり堅いものにぶつくと割れてケガをしますので、注意してください。

手アカやホコリなどの軽い汚れは、乾いた布で丁寧に拭いてください。油など汚れのひどい場合は、布に薄めた中性洗剤を含ませ汚れを落とし、そのあと水分をよく拭き取り乾燥させてください。お湯や中性洗剤液に浸したり洗わないでください。鏡を痛める原因になります。また、クレンザーやタワシなどを使用すると、ガラス面にキズがつくことがあるので、ご注意ください。



CLASKA Gallery & Shop "DO"

クラスカ ギャラリー&ショップ ドー

株式会社コンシーズ

〒152-0001 東京都目黒区中央町 1-3-18

tel.03-3719-8124 <http://do.claska.com/>